

I. 技術開発研究

「I-④ 情報プラットフォーム」の成果の例①

【情報プラットフォームのつくりとはたらき】

大型ナショナルプロジェクトの運営を支える情報システム、研究成果を凝縮したデータベース、そしてデータの活用・解析を実現するツール群まで、「適材適所」の情報資源を順次構築・運用し、最終年度にWeb APIによって公開データの統合検索を実現

菅原秀明(遺伝研)、中村春木(阪大)、金子明人(日立)、大野美恵(東大)、由良 敬(お茶大)、塩生真史(長浜バイオ大)、藤 博幸(産総研)

